

【農村地域防災減災事業 玉里排水機場地区】

排水改良等によるレンコン栽培の高付加価値化・品質向上の取組（茨城県小美玉市）

おみたま

体制・人材
づくり

栽培作物
・方法

加工・出荷

販売

【工夫のポイント】

- 排水機場の整備による排水性向上を契機として、レンコンの高付加価値化・品質向上に取り組む
- 大雨等による冠水リスクを低減し、営農の安定化に寄与するとともに、地区のインフラを災害から守る
- 除塵機の更新により、水路管理の省力化を図り、農業担い手の管理負担を軽減する

【取組地域の概要】

位置
茨城県 小美玉市

受益面積
120ha

流域面積
755ha

主要作物
レンコン、水稻、ネギ

たまりはいすいきじょう
玉里排水機場地区

茨城県



排水改善による作物品質向上、労働力節減など高付加価値・高収益な経営を展開

【整備前】

施設が老朽化し、維持管理コストが増大するとともに、大雨時の冠水によるレンコンの減収・減益が懸念



【整備後】

排水機場の整備により、維持管理コストの低減が図られるとともに、慢性的な湛水被害と排水不良が解消されたことで、地区の主要作物のレンコンの安定生産・品質向上が実現し、より高収益な営農が可能に



更新整備

(H31年
～R6年)



排水条件改善による作物の品質向上



排水条件の改善により、慢性的な湛水被害と排水不良が解消され、地域の特産品であるレンコンの品質が向上

農地・インフラの湛水被害の解消



地域住民の生活道路等インフラの防災・減災により災害に強い地域づくりに寄与

除塵機の整備による効率的な水路管理



除塵機の整備による水路管理（ゴミ除去等）の省力化、およびそれに伴う農作業時間の確保による営農の効率化に寄与

地区の排水条件改善による 営農作物（レンコン）の高付加価値・高収益化

湛水被害の防止、維持管理コストの削減、作物の高品質化の相乗効果により、営農作物の高付加価値化、高収益化を実現

